

## ●6期目に入った私の議員活動

二階堂に生まれ育ち、浄明寺で子育てをし、第二小学校のPTA役員を務めたことが議員になるきっかけ。この20年間、様々な課題を取り上げ質問、提案してまいりました。

実現したことや改善されたことも沢山ありますが、依然として進展が見られない、あるいは遅々とした歩みでしかない課題も残っています。

当初から教育・福祉・子育てに力を入れてきました。議会の中でこのことを扱うのが、教育福祉常任委員会。この委員会の中で委員を3回、副委員長を2回、委員長を2回務めました。

そして6期目の本年、3度目の委員長を拝命いたしました。子育て、教育、福祉。市民生活の基本となる事柄について、今季も努力してまいります。そしてこの4月、大変嬉しいことが実現しました。



委員長として  
登壇報告する (6/27)



## ●鎌倉市立

### 由比ガ浜中学校開講!

様々な理由で在籍校に通うことが難しい生徒たちが、希望を持ち安心して通える学校として「学びの多様化学校」を目指して設立。4月15日に入学式を迎えました。

今までに経験のない学校を新たに創る、私が所属する教育福祉常任委員会では、より良いものとなるよう、様々な意見や要望をしてまいりました。設置に努力してきた者として、この開校は大きな喜びです。

前川あやこの活動は  
ブログ「いやさか通信」  
Facebook、Instagramを  
ご覧ください。



## ブログ「いやさか通信」から

### 二階堂へ出張!冒険遊び場



昨年12月議会での一般質問で要望していた「かまくら冒険遊び場梶原」。フレンドリー鎌倉へ出張。役員の方、地元の方、皆が支える活動です (6/22)。

### 教育福祉常任委員会開催



今期初の委員会。議案、報告、報告事項などすべての審議が終わったのが午後6時。久しぶりに今年度は委員長職を務めています (6/19)。

### 材木座五所神社祭、宵宮



天王唄とお囃子を後に聞きながら、五所和賀を中心に基句のリズムに乗り、堂々と威勢よく材木座商店街を進みます (6/7)。

### トップアスリートとの交流会



昨年笛田に建てられた徳洲会のアリーナ。教育福祉常任委員会のメンバーとして参加。トップの練習を横目で見ながらの子ども教室も (5/31)。

### 「みらいふる」能舞台講座



講師は鎌倉能舞台主宰の中森貴太氏。歴史、装束や面、ユーモアを交え約2時間にわたる講座。100人以上上った会員は魅了されました (5/29)。

### 大蔵頼朝棧道バザー



桜並木を守る目的で平成17年から開催されているこのバザー、私も当初からお手伝い。今回から大蔵頼朝商店会と共同です (5/24)。

前川あやこのホームページからブログ「いやさか通信」をご覧ください。  
<http://www.maekawa-ayako.net>

## 共育のまち、鎌倉をつくろう



さる4月27日の鎌倉市議会選挙では、2,681名の方々のご支持を頂き、6期目を迎えることとなりました。常に初心に立ち返って働きたいと思います。写真は私の所属する会派「夢みらい鎌倉」のメンバー。左から小野田康成議員、私、日向慎吾議員の3名。よろしくお願い致します (2025.06.11)。

無所属 鎌倉市議会議員6期  
**前川あやこ**

2005年初当選 夢みらい鎌倉

教育福祉常任委員会委員長

議会運営委員会委員

レポート

NO.88

2025.07発行

## 2025年6月議会からのご報告

- 1 ますます増えるオーバーツーリズム
- 2 交通不便地域、実証実験から4年半
- 3 老人福祉センター、新たな役割



WEBサイト

討議資料

【発行】前川あやこ 【住所】〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-10-8  
【TEL / FAX】0467-23-0964 【E-mail】info@maekawa-ayako.net  
【前川あやこ履歴】1960年鎌倉市二階堂生まれ、聖心の園幼稚園  
第二小・中学校、聖園女学院、日本大学。

## ますます増えるオーバーツーリズム

政府は2030年の訪日外国人人数6,000万人を目標にしています。現在の1.5倍。今の小町通りに1.5倍の外国人観光客が来たら市民は歩けるでしょうか。江ノ電やバスに乗れるでしょうか。捨てられるゴミの処理、トイレの設置にどのくらいお金がかかるでしょうか。



鎌倉駅東口付近 (2025.6.)

国や県にとって、観光客数は数字にすぎません。人数であり消費額です。その観光客と接し、一緒に生活するのが鎌倉市民であり住民です。昔のTVドラマにありました。「事件は現場で起きているんです!」。

### ●今年のGWに見る観光客の分散化

江ノ電が混み、大仏へ行くのに鎌倉駅から歩きましょう、と呼びかけました。「ぶらり鎌倉マップ」と題して、御成通りから由比ガ浜通りを通して大仏へ。この試みは成功でした。分散化ができたのです。

しかし交通機関より徒歩でと言う混雑解消法は、幹線道路だけでなく狭い路地にまで観光客が入り込むようになります。鎌倉の特徴は住宅地の中に名所や観光地があること。観光客が増えるとそのまま市民生活に直結するのです。

### ●喫煙、飲酒、食べ歩き

昨年も同じことを質問しましたが、改善されることなく、ますます酷くなっているように感じられます。

先日、若宮大路で堂々と歩きタバコをしている人を見かけました。付近に禁煙の標識はなく、禁止と書いていなければ吸っても良いというのがマナーなのでしょうか。住宅地の路地での喫煙も見かけます。主要道路だけでなく、禁煙区域の指定、多言語での注意書きが必要です。

週日の午前中から缶ビールを飲みながら歩く人の姿も見かけました。路上飲酒が禁じられていない国は世界でも

## 6月議会、私の一般質問から

珍しく、飲める、となるとSNSなどで拡散され、面白がって人が集まります。渋谷など他自治体の先行例もあり、対策を強く要望します。

食べ歩きもひどく、小町通りのゴミが鶴岡八幡宮の境内や若宮大路に散乱し、地域の方々が片付けているような状況です。

鎌倉はもともと修学旅行の生徒たちが来るような観光地でした。荒れた町ではなく、マナーが守られた落ち着いた町を見せたいと思います。

### ●有料トイレ、宿泊税、国県との協働

トイレが少ない、清掃が追いつかないなど、様々な努力がされてきました。しかし1.5倍に増えるとなると、市の努力では間に合いません。有料トイレ化を進めましょう。トイレもテナントと考える発想が必要です。

かつて鎌倉は日帰り観光地と考えられて来ましたが、今ではホテル、民泊も増え、宿泊税の導入も急ぎたいところです。県内でも湯河原町が来年4月、箱根町が2028年4月の導入を目指しています。

鎌倉市も導入を検討していますが、総務省への申請などあと2年がかかるとのこと。また民宿の開設は県の管轄で、鎌倉市ができることは少ないなど、国や県との協働を働きかけていかなばなりません。

### 交通不便地域、実証実験から4年半

二階堂・浄明寺地区でオンデマンドモビリティの実証実験が行われてから、すでに4年半。アンケートをとっても、ニーズが少なく有償運行は見合わない、解決に至っていません。現在社会福祉法人きしろ社会事業会が、地域貢献の一環として乗り合い車を運行していますが、これも解決策の一つと考えざるを得ないとの意見もあります。

市内各所、一口に交通不便地域と言っても条件は異なります。それぞれの課題に応じての解決策が必要です。

## 老人福祉センター、新たな役割

市内に5施設ある老人福祉センター、ご高齢者人口から見ると、1日当たりの利用率は0.09%。あまりに低い、と考えます。いま第10期の高齢者保健福祉計画を策定中ですが、このままの施設で良いのか、十分な検討が必要です。すでに子ども達も一緒に集う活動が行われている施設もあります。

老人福祉センターを広く地域で活用することにより、子どもの居場所となり、多世代で子どもを見守り、その成長を支える役割を果たせます。名称を変えて、多世代の住民に活用される施設になってほしいと思います。

### 鎌倉市議として20年の表彰

全国市議会議長会から市政の発展に尽力したと、特別表彰を授与。20年を振り返ると共に、これからも一所懸命に精進することを誓いました(6/27)。



### 公園の整備について

由比ガ浜海浜公園バスケットボールコート雨後の状態整備、浄明寺五丁目広場の赤土の改良。共に改善を要望していますが、どのように整備を進めていくか検討中とのこと、早急の整備が待たれます。



浄明寺五丁目広場

### 浄明寺で埋設水道管が外れ、市内10,000戸断水

現場である報国寺山門前の道路は約100mにわたり40cmの冠水。車も通れない状況が半日も。住民が給水場へ行けないため、町内会として水を配るお手伝い。災害発生時には給水場へ行くことも難しく、日頃の備蓄の大切さが実感されました。